

2014 年 3 月 10 日

三井広報委員会

「スポーツ（プロ野球）」に関するアンケート調査結果について

- TOPIC①：興味のあるスポーツ、「サッカー」「野球」がほぼ同率 1 位。
- TOPIC②：好きな球団 3 位に「東北楽天ゴールデンイーグルス」がランクイン。
- TOPIC③：2013 年シーズン以降、全国区で楽天ファンが増加した。
- TOPIC④：2013 年度三井ゴールデン・グラブ賞受賞選手のイメージランキング、6 項目中 4 項目で田中将大投手、前田健太投手がトップ 2 を独占。
- TOPIC⑤：「野球・ソフトボール」のオリンピック競技種目への復活を望む声は約 70%。

三井グループ企業 25 社（特別会員会社 1 社含む）で構成する三井広報委員会は、1972 年より 40 年以上にわたり、「三井ゴールデン・グラブ賞」を提供しております。この度、「スポーツ（プロ野球）」に関するインターネットアンケート調査を実施いたしましたので、調査結果を以下のとおり発表いたします。

<調査概要>

- 調査期間：2014 年 1 月 17 日（金）～1 月 19 日（日）
- 調査方法：インターネットリサーチ（調査機関：株式会社マクロミル）
- 調査地域：全国
- 調査対象：15 歳以上（※高校生以上）の男女 1,236 名

<性別・年代別回答数>

年代	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代以上	合計
男性	103	103	103	103	103	103	618
女性	103	103	103	103	103	103	618
合計	206	206	206	206	206	206	1,236

- 質問内容：
- ①「興味を持っているスポーツについて」
 - ②「応援しているプロ野球チームについて」
 - ③「2013 年度三井ゴールデン・グラブ賞受賞選手のイメージ」
 - ④「野球・ソフトボールのオリンピック競技種目への復活について」

News Release

TOPIC①：興味のあるスポーツ、「サッカー」「野球」がほぼ同率1位。

質問1 「現在、あなたが少しでも興味を持っているスポーツをお答えください。(複数回答可)」

(回答者数：1,236名)

【全体】

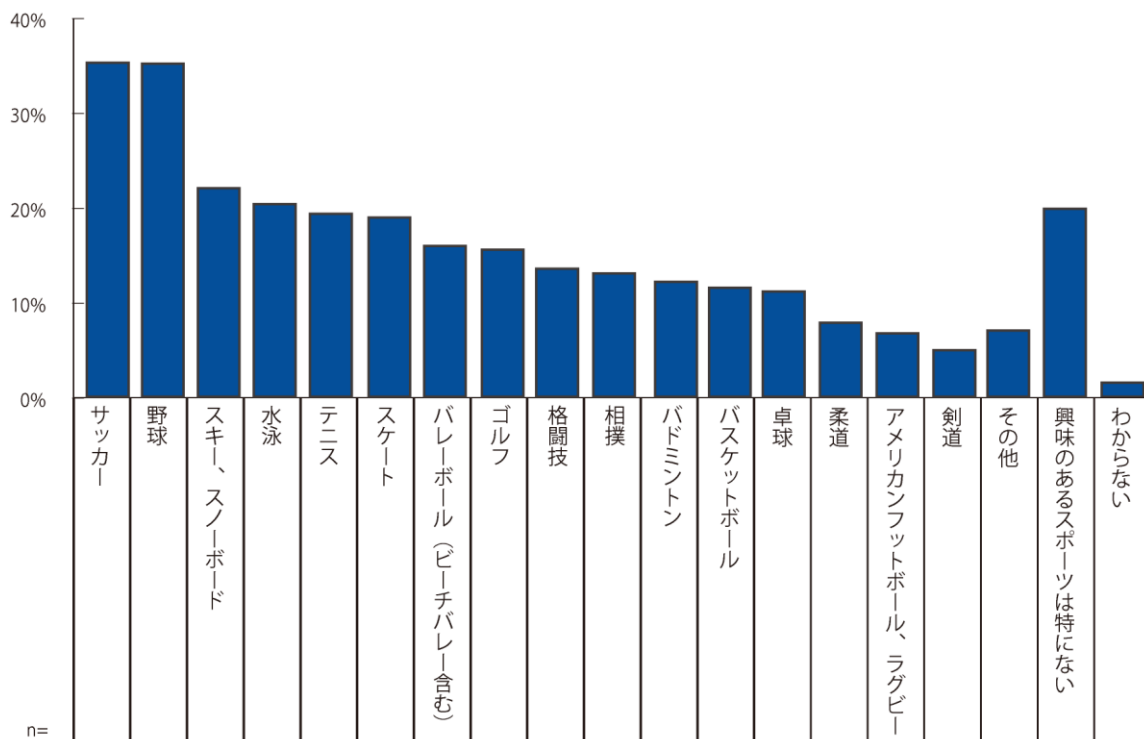
- ・「サッカー」(35.2%)と「野球」(35.1%)がほぼ同率1位。

【性別】

- ・男性では、興味のあるスポーツ1位は「野球」(48.1%)で、「サッカー」「スキー、スノーボード」と続く。
- ・女性では、興味のあるスポーツ1位は「サッカー」(26.5%)で、「興味のあるスポーツは特にない」「スケート」と続くが、男性と比べると全体的にスコアは低い。

【年代別】

- ・「サッカー」への興味が最も強いのは20代。「野球」への興味が最も強いのは60代以上。
- ・10代では、「バドミントン」「バスケットボール」のスコアが他の年代と比べて高い。また、「興味のあるスポーツは特にない」のスコアが12.1%と低い。



全体		(1,236)	35.2	35.1	22.0	20.3	19.3	18.9	15.9	15.5	13.5	13.0	12.1	11.5	11.1	7.8	6.7	4.9	7.0	19.8	1.5
性別	男性	(618)	43.9	48.1	23.9	18.6	20.7	12.6	13.6	21.8	19.6	17.8	9.9	12.8	11.7	10.2	10.0	5.8	7.6	14.4	1.5
	女性	(618)	26.5	22.2	20.1	22.0	17.8	25.1	18.1	9.1	7.4	8.3	14.4	10.2	10.5	5.5	3.4	3.9	6.5	25.2	1.5
年代	10代	(206)	31.1	30.6	24.8	20.4	20.9	16.0	18.9	3.9	11.7	6.3	23.8	21.4	14.1	5.3	5.8	5.8	7.8	12.1	1.5
	20代	(206)	41.3	37.4	25.2	18.0	16.5	15.0	16.5	13.1	12.1	10.7	15.5	13.6	10.2	5.8	7.3	4.4	3.9	18.9	1.9
	30代	(206)	34.5	33.5	27.2	19.9	18.0	14.6	11.7	11.7	16.5	7.8	7.8	11.7	8.3	6.3	4.4	3.9	8.3	18.0	1.0
	40代	(206)	35.4	34.0	22.3	19.4	21.4	21.4	17.0	15.0	12.6	12.6	11.7	8.3	8.7	9.2	8.3	3.9	8.7	22.3	1.9
	50代	(206)	35.0	35.9	18.9	19.4	18.4	19.4	13.1	20.4	13.6	12.6	6.8	8.3	10.7	8.3	7.3	4.4	5.8	21.8	1.0
	60代以上	(206)	34.0	39.3	13.6	24.8	20.4	26.7	18.0	28.6	14.6	28.2	7.3	5.8	14.6	12.1	7.3	6.8	7.8	25.7	1.5

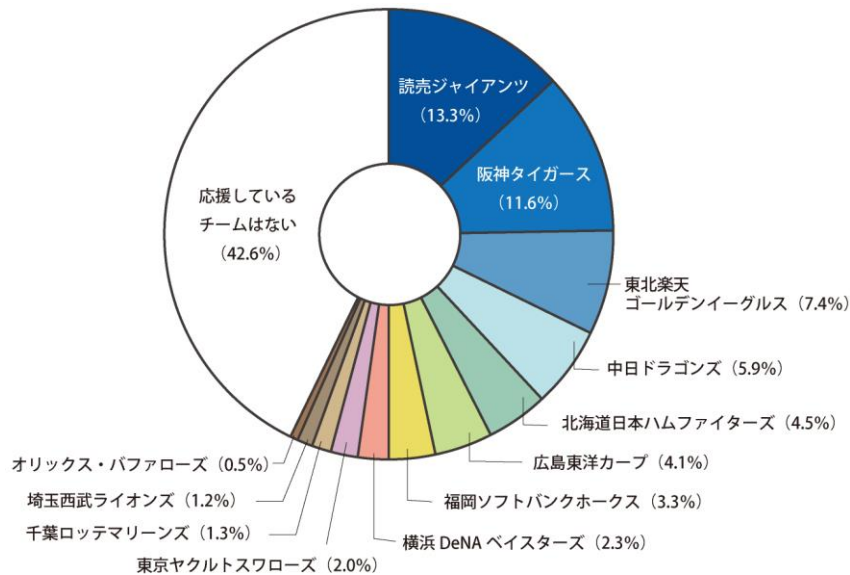
News Release

TOPIC②：好きな球団3位に「東北楽天ゴールデンイーグルス」がランクイン。

質問② ・「あなたが最も応援しているプロ野球チームを1つだけ教えてください」

(回答者数：1,236 名)

- 好きなプロ野球球団ベスト3は、①読売ジャイアンツ(13.3%)、②阪神タイガース(11.6%)、③東北楽天ゴールデンイーグルス (7.4%)。
- 一方、「応援しているチームはない」と回答した割合も42.6%と高かった。

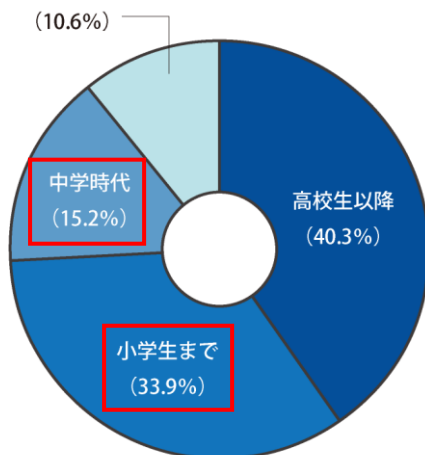


- 「いつからファンになりましたか。あてはまるものについて教えてください。」【図②】
- 「ファンになったきっかけ・理由をお答えください。(複数回答可)」【図③】
(回答者数：709 名 ※①で応援しているチームがあると回答した方のみ)

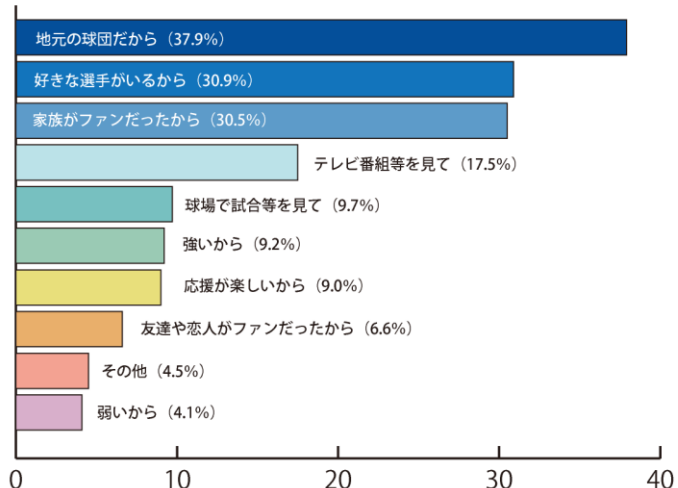
- ファンになった時期については、「小学生まで」「中学時代」の合計が約半数。
- ファンになった理由については、「地元の球団だから」(37.9%) が最も多い。

【②ファンになった時期について】

2013 年シーズンになってから



【③ファンになった理由について】



TOPIC③：2013年シーズン以降、全国区で楽天ファンが増加した。

【クロス分析①】「応援しているプロ野球球団」×「ファンになった時期」（回答者数：709名）

- ・「東北楽天ゴールデンイーグルス」については、「2013年シーズンになってから」ファンになったとの回答が42.9%と他球団と比べはるかに多い。
- ・セ・リーグ球団は、「小学生まで」にファンになったと回答した割合が、パ・リーグに比べて多い傾向がある。

	小学生まで	中学時代	高校生以降	2013年シーズンになってから
全体 (%)	33.9	15.2	40.3	10.6
読売ジャイアンツ	59.1	14.6	22.6	3.7
阪神タイガース	37.1	12.6	46.2	4.2
東北楽天ゴールデンイーグルス	1.1	7.7	48.4	42.9
中日ドラゴンズ	41.1	23.3	31.5	4.1
北海道日本ハムファイターズ	7.1	10.7	69.6	12.5
広島東洋カープ	37.3	17.6	33.3	11.8
福岡ソフトバンクホークス	24.4	24.4	43.9	7.3
横浜 DeNA ベイスターズ	28.6	14.3	46.4	10.7
東京ヤクルトスワローズ	40.0	24.0	36.0	0.0
千葉ロッテマリーンズ	12.5	18.8	62.5	6.3
埼玉西武ライオンズ	40.0	13.3	46.7	0.0
オリックス・バファローズ	0.0	33.3	50.0	16.7

【クロス分析②】

「応援しているプロ野球球団」×「ファンになったきっかけ・理由」（回答者数：709名）

- ・「地元の球団だから」と回答した割合は地方球団では軒並み 60%以上をマークしているなか、東北楽天イーグルスについては、28.6%と低い数値となった。
- ・さらに、「テレビ番組などを見て」ファンになったとの回答も24.2%と多い。
⇒2013年日本シリーズ優勝に伴い、全国区でファンが増えていると推測される。

	好きな選手がいるから	家族がファンだったから	友人や恋人がファンだったから	応援が楽しいから	地元の球団だから	強いから	弱いから	球場で試合等を見て	テレビ番組などを見て	その他
全体 (%)	30.9	30.5	6.6	9.0	37.9	9.2	4.1	9.7	17.5	4.5
読売ジャイアンツ	43.3	47.0	4.9	3.7	6.7	27.4	0.0	5.5	29.3	0.0
阪神タイガース	25.9	44.8	7.7	16.1	39.2	0.0	3.5	10.5	14.0	0.7
東北楽天ゴールデンイーグルス	26.4	8.8	7.7	3.3	28.6	5.5	7.7	7.7	24.2	11.0
中日ドラゴンズ	24.7	19.2	6.8	6.8	65.8	6.8	1.4	8.2	11.0	5.5
北海道日本ハムファイターズ	28.6	14.3	7.1	7.1	71.4	1.8	0.0	12.5	7.1	3.6
広島東洋カープ	29.4	23.5	9.8	19.6	66.7	2.0	5.9	15.7	11.8	9.8
福岡ソフトバンクホークス	14.6	24.4	9.8	9.8	63.4	9.8	2.4	7.3	2.4	9.8
横浜 DeNA ベイスターズ	17.9	25.0	7.1	7.1	28.6	3.6	21.4	17.9	17.9	7.1
東京ヤクルトスワローズ	56.0	28.0	4.0	16.0	8.0	4.0	16.0	4.0	20.0	4.0
千葉ロッテマリーンズ	31.3	25.0	0.0	6.3	37.5	0.0	6.3	6.3	6.3	6.3
埼玉西武ライオンズ	46.7	13.3	0.0	0.0	53.3	13.3	0.0	33.3	13.3	6.7
オリックス・バファローズ	16.7	50.0	0.0	33.3	66.7	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7

TOPIC④：2013 年度三井ゴールデン・グラブ賞受賞選手のイメージランキング、 6 項目中 4 項目で田中将大投手、前田健太投手がトップ 2 を独占。

質問 3 第 42 回三井ゴールデン・グラブ賞受賞選手のイメージをお答えください。（複数回答可）

※各項目、ベスト 5 のみ掲載

（回答者数：1,236 名）

- ・2013 年シーズン、各チームの若手エースとして活躍した田中将大投手、前田健太投手は、「好感がもてる」「努力家」「スター気質」「挑戦心のある」の 4 項目で上位 2 位を占めている。
- ・阿部慎之助捕手、嶋基宏捕手はいずれも、「チームメイトを大切にする」「リーダーシップがある」の項目での評価が高い。

チームメイトを大切にする (単位=人)			リーダーシップがある (単位=人)			好感が持てる (単位=人)		
1	阿部 慎之助	182	1	阿部 慎之助	370	1	田中 将大	422
2	田中 将大	167	2	嶋 基宏	179	2	前田 健太	300
3	嶋 基宏	160	3	田中 将大	78	3	嶋 基宏	196
4	前田 健太	127	4	前田 健太	52	4	鳥谷 敬	127
5	長野 久義	77	5	松田 宣浩	46	5	糸井 嘉男	124

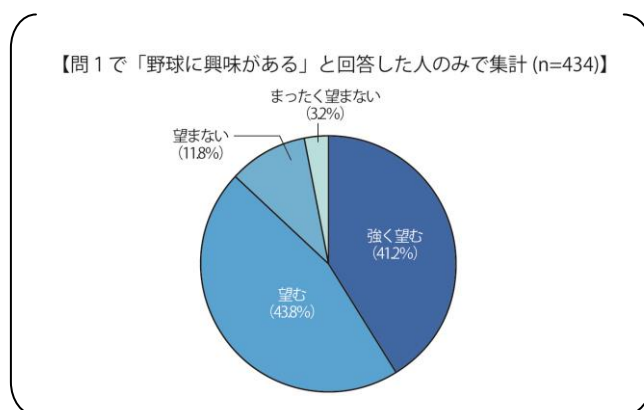
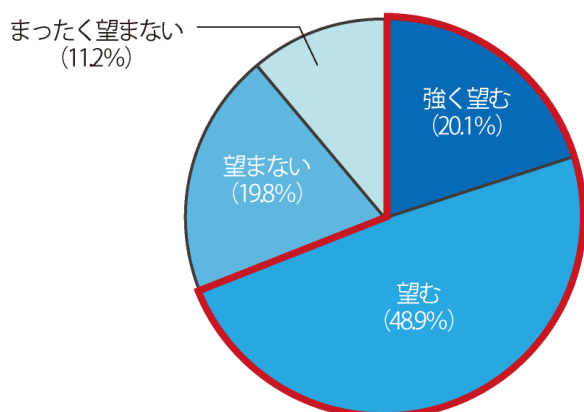
努力家 (単位=人)			スター気質 (単位=人)			挑戦心のある (単位=人)		
1	田中 将大	389	1	田中 将大	367	1	田中 将大	358
2	前田 健太	214	2	前田 健太	204	2	前田 健太	182
3	阿部 慎之助	148	3	阿部 慎之助	134	3	陽 岱鋼	69
4	嶋 基宏	131	4	陽 岱鋼	105	4	阿部 慎之助 ロペス 村田 修一	60
5	鳥谷 敬	123	5	長野 久義	94			

TOPIC⑤:「野球・ソフトボール」のオリンピック競技種目への復活を望む声は約70%。

質問4 オリンピックにおいて野球とソフトボールは2008年北京を最後にオリンピック競技から外れましたが、あなたは復活を望みますか？ (回答者数：1,236名)

- 全体の69%が野球・ソフトボールのオリンピック競技への復活を「望む※」と回答。
- 問1で「野球に興味がある」と回答した人に絞って集計すると85%が「望む※」と回答。

※「強く望む」「望む」の合算値



以上

■三井広報委員会

三井広報委員会は、三井グループ25社（特別会員会社1社含む）で構成し、様々な文化活動及び広報活動を通じて、国際交流や地域社会の活性化に貢献すると共に、社会の繁栄と福祉に寄与し、三井グループのより一層のイメージ向上を目指しています。

■三井ゴールデン・グラブ賞

三井ゴールデン・グラブ賞は、1972年にダイヤモンドグラブ賞としてスタートし、1986年に現在の名称になりました。

日本プロ野球セ・パ両リーグの第三者公式表彰として制定される本賞は、毎年卓越した守備によりチームに貢献した選手を、新聞社・通信社・テレビ局・ラジオ局のプロ野球担当記者（現場取材経験5年以上）による投票で選ぶ、権威ある賞のひとつです。その年守備で最も輝いたベストナインの選出に、毎年多くの期待が寄せられています。